

タイ発電公社（EGAT）との第 11 回定期交流

海外電力調査会では、EGAT (Electricity Generating Authority of Thailand) との覚書に基づき、毎年、交互に訪問し、交流を行っております。

今年度は、タイの EGAT 本社を訪問し、ビブーン総裁を表敬訪問するとともに、パタナ副総裁以下と情報交換会を行いました。

1. 実施期間

平成 30 年 6 月 8 日および 11 日

2. 交流テーマ

(1) 海外電力調査会プレゼンテーション

- ・日本の電気事業の概要
- ・次世代技術（IoT／デジタル化／スマートグリッド等）と日本の電気事業への影響
- ・日本の火力発電所の位置付けとその対応

(2) EGAT プレゼンテーション

- ・最新の電力設備拡張計画（PDP2018）の概要と EGAT
- ・タイの再エネ促進制度（例：FIT）および電力系統への影響と対策
- ・EGAT の太陽光発電開発：Sirindhorn ダム浮体式太陽光プロジェクト

3. 現地視察

ノースバンコク火力発電所、サウスバンコク火力発電所



ビブーン総裁（右）への表敬訪問
（中央はサテジット企画部長）



情報交換会